

# 校内研究だより#3

社会に適応PT

## 児童会活動 保健委員会 「健康な体を目指そう」

### 《授業について》

7月2日水曜日、今年度3回目となる校内研究授業を行いました。今回の校内研究は、児童会活動（保健委員会に寄る児童集会）「全校児童が入五小の健康課題を知り、自己の健康を振り返り、これから自分が取り組む目標を決定し、目標達成に向けたきっかけとする。」ことをねらいとして行いました。今回は、その様子をお伝えいたします。

#### ①【保健委員会の紹介】

まず、保健委員会がどのような常時活動を行っているのか、写真を表示させて紹介を行いました。具体的な活動をよく知らない1～4年生は興味津々でした。



次に、今回の児童集会の目的を知らせ、児童全員が見通しをもてるようにしました。そうすることで、「健康のために自分が毎日できそうなことを決める」ための集会であることをつかむことができた様子です。

#### ③【歯の健康について】

目の健康と同様に、歯科検診の結果を表示しました。すると、目の健康よりも受信連絡票をもらった人が多く、とても驚いていました。



歯の健康については、劇で歯の健康について説明することで、見入っている児童が多くいました。また、歯磨きの歌を流し、動画に合わせて手を動かすことで、丁寧に歯を磨かなくてはいけないことを意識している様子が見られました。

#### ②【目の健康について】

視力検査の結果を画面に表示すると、学年を追うごとに受診連絡票をもらった人数が増えていることを知り、驚いていました。



また、視力が1.0と0.1の人の東京タワーの見え方を比べるなどして、視力に関する見え方の問題を意識することができました。次に、視力が悪くなる原因として、姿勢の悪さを実演しました。その際、大きくうなずいている児童がいて、自分の生活を振り返っていた様子でした。また、眼を健康に保つためのクイズが出題され、自分事として学ぶ様子が見られました。

#### ④【意思決定】

集会後は、各教室に戻って振り返りを行いました。集会を振り返って、自分だったらどのようなことができそうか話し合いました。



話し合いを経て、保健委員会が言っていた「こつこつ・ていねいに・つづける」ことができる健康のために自分がしていくことを意思決定しました。

一方、保健委員会は体育館で、今回の集会や今回に至るまでの活動について振り返りを行いました。

### 指導・講評

◎集会の始めに、授業者が「自分たちがしていくことを考える」というゴールを示したおかげで、参観している児童が見たり聞いたりするだけでなく、参加する姿勢をもてるようにすることができた。

◎児童の自発的な活動や一人一人が委員会の目標に向かっていく様子がすばらしかった。

△歯の健康のために動画を使ってブラッシングを学ぶ活動では、児童一人一人に歯ブラシを用意させ、実際にみんなでブラッシングをするという活動があると、体験的でさらによかった。

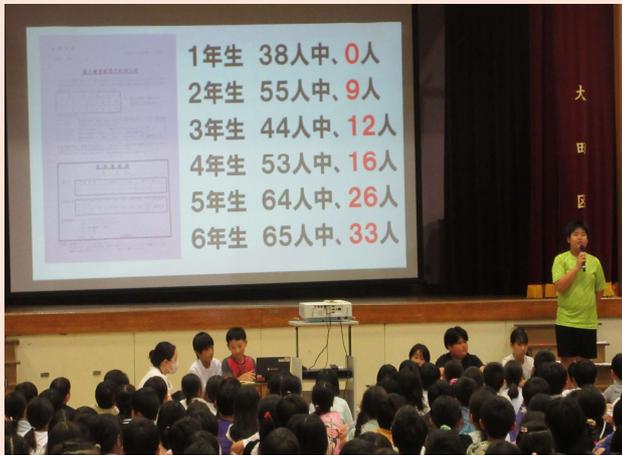
△委員会として詳細な年間計画を立てることは、児童が見通しをもてるという面でもよい。一方で、他の委員会と連携するといった「突発的な活動」に対応しにくくなるため、計画はその学期で行うこと程度に留め、学期始めに詳細な計画を立てたり、意図的に空白の期間をつくとさらによい。

・児童全員が、今回意思決定したことを継続できるようにするために、工夫している児童の取組や頑張っている児童の取組を紹介するという活動を行い、児童の継続意欲を引き出せるようにすることに取り組んでほしい。

保健委員会の  
常時活動や  
今回の児童集会の  
目的を説明



「目の健康」「歯の健康」の  
2グループに分かれ、  
健康を損なった場合やその原因、  
予防法を紹介



「こつこつ・ていねいに・  
つづける」ことができそうな  
ことを意思決定

図書委員会と  
コラボレーション

私は、「自分は健康だから  
全然大丈夫。」とっていた  
けれど、頬杖をついたり、  
爪を噛んだりしていました。  
だから、癖を直したり、必  
ず5分間歯を磨いて、歯を  
健康に保てるようにします。

